

☆チャレンジ 岩滝っこ☆

岩滝小学校 研究推進委員会
R3. 7. 8 NO. 5

おもしろ講座

★「社会科の目で見える給食!…の巻」★

7/5(月)、第2回「おもしろ講座」を行いました。題して「社会科の目で見える給食!…の巻」。

今年度も、社会科の研究の一環として社会的な内容について全校のみんなで学び合いたいと思っています。今回のテーマは「給食」。全校でクイズに挑戦しながら、社会科の目で給食の歴史について考えました。どんな様子だったか、紹介します……



♪ さっそく、クイズです♪

第1問:給食が始まったのは、何年前でしょう?

- ①約80年前 ②約100年前 ③約130年前
正解は…(お子さんに聞いてみてくださいね!)

自分で考えて、3つのどれかに手を挙げます!

第2問:なぜ、学校給食が始まったのでしょうか?

- ①食べ物が余ったから、給食が始まった
②弁当を持ってこられない子どものために給食が始まった
③食事のマナーを学ぶために、給食が始まった
正解は…(お子さんに聞いてみてくださいね!)



意見が割れ、「正解はどれかな?」と、興味津々にお話に聞き入り、正解すると「やったー!」の声が聞かれました。いろいろな先生たちが出演してくれるのもとても嬉しそうです。

♪ 日本で最初の給食は…♪

日本で最初の給食は、山形県のお寺の中にある「ちゅうあい小学校」だと言われているそうです。その頃は、お弁当を持ってこられない子どもがたくさんいたので、そこのお坊さんが、一軒一軒家をまわってお経を唱え、お米やお金をいただいて、弁当を持ってこられない子ども達のためにお昼ごはんを作りました。それが、日本で最初の給食だと言われています。

この頃の給食は「おにぎり・焼き魚・漬物だけだったんだって！

「へえー！」「is〜ん！」と一生懸命聞いてくれます！

「岩チャレ」にある「よく聞いて学習する」達成！！



♪ 戦争で続けられなくなった給食が、再開… ♪

今から 70 年ほど前、大きな戦争が始まりました。日本中で食べるものが足りなくなり、給食を続けられなくなる学校が多くなりました。給食があっても、メニューはみそ汁だけになってしまうこともありました。

その戦争も、1945 年によりやく終わり、1946 年 12 月 24 日に、給食が再開されたそうです。その頃の給食と現在の給食を見比べながら、給食の歴史、給食再開への人々の思いについて考えることができました。3 学期の「学校給食週間」のときには、改めて給食の意味や役割を考える学習をしていきます。

今回は「給食」を歴史の視点で考えました。クイズにより関心が高まった子ども達は、先生達の劇風のお話に引き込まれ、しっかり話を聞くことができました。おもしろ講座を通して、知らなかったことを知る楽しさを味わったり、自分で調べてみることのおもしろさを実感したりしてほしいです。「学ぶって楽しいよ！」ということをお父さん、お母さんから、ぜひ伝えてあげてください！



＊ ＊ 家庭学習がんばり週間、ありがとうございました！ ＊ ＊

6/28 (月)～7/2 (金) まで、家庭学習がんばり週間をお世話になりました。学期末に向け、学習時間を意識したり、自主勉強にチャレンジしたりするよい機会になりました。学期末のテスト、ドリルの仕上げ、間違い直しなど、1 学期のまとめの時期に入っています。それぞれの子ども達が、自分のこととして学習に前向きに向かえますよう、引き続き励ましのお声かけをよろしくお願いいたします。